

## 第10章 公益財団法人群馬県スポーツ協会

### I 生涯スポーツの振興に関する事業

#### 1 スポーツの普及啓発に関する事業

##### (1) 健康スポーツ指導者バンク運営事業

少子高齢化や社会の急激な変化に伴い、県民のスポーツに対するニーズも高度化・多様化をしている。年齢や体力等に応じたスポーツの指導ができる人材の育成及び資質向上を目的とする研修会・講習会を開催するとともに、地域、職域等のニーズに応じた指導者を派遣しスポーツの指導を行うことで、県民の健康に対する意識の高揚と健康の保持増進を図った。

##### ア) 健康・体力づくり巡回指導

市町村・各教育委員会等へスポーツ指導者の派遣事業を紹介し、地域や職場並びにスポーツ愛好団体等の要請に対してニーズに応じた健康スポーツ指導者バンク登録者を派遣した。

・健康スポーツ指導者バンク登録者	170人		
・巡回スポーツ指導	県内各地	2, 163会場	57, 741人
・健康スポーツ指導者指導実績	県内各地	18, 679会場	266, 573人

##### イ) 健康スポーツ指導者養成講習会

健康スポーツ指導者を養成するため、20歳以上の一般県民の中で健康スポーツ指導者を志す者や現指導者を対象に4日間（理論8時間・実技16時間）のカリキュラムで講習会を開催し資質向上を図った。

期 日 平成27年1月24日（土）～25日（日）、2月7日（土）～8日（日）  
会 場 県総合スポーツセンター  
参加者数 41人

##### ウ) 健康スポーツ指導者バンク研修会

健康スポーツ指導者バンク登録者の資質向上を図るとともに、レクリエーションインストラクター養成講習会受講者の現場実習の履修単位として開催した。

期 日 平成26年9月20日（土）  
会 場 県総合スポーツセンター  
参加者数 91人

##### エ) 生涯スポーツ講習会

健康・体力づくりスポーツ指導者及びスポーツ愛好者を対象に、楽しめる新スポーツ等を紹介し、生涯スポーツの普及・振興を図る。

期 日 平成26年11月22日（土）  
会 場 県総合スポーツセンター  
参加者数 54人

##### (2) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

地域に根ざしたスポーツクラブを育成し、県民が日常の中で継続してスポーツを行う環境を整備するとともに、明るく元気な地域社会づくりを推進するため、また、全市町村に少なくとも一つはクラブを育成するという目標に未育成町村解消に向けて実績豊富なクラブアドバイザーを専門スタッフとして配置するとともに、地域の実情を把握するため現地に出向いてヒアリング等を行った。

○創設支援クラブ	1年目	1クラブ
	2年目	1クラブ

○現地ヒアリング実績	回数	22回
------------	----	-----

##### ○県内総合型スポーツクラブ育成状況

クラブ数 27市町村44クラブ  
育成率 77.14% (27/35市町村)

## 2 スポーツの機会を提供する事業

### (1) スポーツ体験事業

県内の小学生を対象に、スポーツをする機会を提供し、体を動かすことの爽快感、楽しさを味わってもらうとともに、本県スポーツ人口の底辺拡大を図った。

- ア) チャレンジスポーツ教室  
・加盟競技団体 6団体 参加者数 355人
- イ) プロスポーツ選手等との交流教室（群馬ダイヤモンドペガサス）  
期 日 平成26年8月4日（月）  
会 場 県総合スポーツセンター ふれあいグラウンド  
参加者数 170人

### (2) 教室・公開講座開催事業

県民に誰でも気軽にスポーツに触れる機会を提供することで、スポーツの楽しさと汗をかく爽快感を味わい、健康・体力の保持増進を図るとともにスポーツを通じて仲間との交流の輪を広げることを目的に施設の特性を活かした各種教室、公開講座を開催した。

- ア) テニス公開講座  
期 日 平成26年4月16日～10月15日（水曜日 計15回）  
9:30～11:30  
会 場 県総合スポーツセンター テニスコート  
参加者数 869人
- イ) ナイターテニス公開講座  
期 日 平成26年5月9日～7月11日（金曜日 計8回）  
19:00～20:30  
会 場 県総合スポーツセンター テニスコート  
参加者数 379人
- ウ) 初心者アイススケート教室  
期 日 第1回目 平成26年12月16日（火）～19日（金）  
第2回目 平成27年1月20日（火）～23日（金） 各4日間  
会 場 県総合スポーツセンター アイスアリーナ  
参加者数 第1回 98人、第2回112人
- エ) エンジョイ健康教室  
期 日 前期 平成26年5月 2日（金）～7月25日（金） 35回  
後期 平成26年9月 3日（水）～2月27日（金） 74回  
水曜日・金曜日の午前と午後 計109回  
会 場 県総合スポーツセンター ぐんまアリーナ  
参加者数 699人

### (3) 総合スポーツセンター管理運営事業

利用者の立場に立ち、生涯スポーツの振興、県民体力の保持増進、競技力向上を目指し、健康で明るく豊かなスポーツ健康立県ぐんまの実現に向けて、多種・多様なニーズに応え、安全で衛生的、省エネ環境に配慮した施設を提供するための、管理運営を実行した。また、この施設の設置目的を達成するため、管理運営上の基本方針、環境保護策等を的確に把握し、県内唯一のスポーツ団体として、いかなる社会状況下に置いても、県民へのサービス向上を第一に、総合的な実行性を持って取り組んだ。

- ア) 管理運営施設  
群馬県総合スポーツセンター、本館、ALSOKぐんまアリーナ、ぐんま武道館、弓道場、サブアリーナ、アイスアリーナ、テニスコート、ふれあいグラウンド、宿泊棟、スポーツ資料館、その他の附属施設
- イ) 施設の活用  
管理運営施設は、その設置目的である県民の体力増進、競技力の向上及びスポーツの普及振興に資するように、利用促進を図るとともに、大規模なスポーツイベント等の受け入れや実施事業を積極的に行い、効果的な施設の活用を図った。

○大規模大会の利用状況（49大会）

利用日	大規模大会名	利用者数
4月 2日～ 3日	平成26年度群馬大学入学式	3,300人
4月 5日	第15回Wリーグ女子セミファイナル第1戦	2,000人
4月11日～12日	平成26年度春巡業大相撲ぐんま場所	3,500人
4月26日	前橋市中体連バスケットボール部中体連春季大会	1,800人
4月27日	関東甲信越アマチュアダンス競技大会	1,500人
5月 4日～ 5日	第1回東日本クラブバスケットボール大会	1,800人
5月18日	群馬創価学会創価青年大会	6,500人
5月26日～6月1日	関東オープンテニス選手権ベテランの部	1,300人
5月30日～6月1日	関東高等学校男子バレーボール大会	2,800人
6月 5日～ 8日	平成26年度第61回関東高等学校剣道大会	6,500人
6月13日	平成26年度関東スポーツ推進委員研究大会	3,500人
7月 4日	第60回関東地区高等学校PTA連合大会	3,500人
7月 5日～ 6日	第3回関東少年少女空手道選手権大会	1,600人
7月13日	天皇杯・皇后杯全日本6人制バレーボール総合	1,000人
7月19日	夏の全国小学生ドッジボール選手権大会	1,000人
7月20日～21日	第2回全国ベテランオープン卓球ぐんま大会	1,600人
7月29日～30日	平成26年度第49回群馬県中学校総合体育大会	1,500人
8月 4日～ 7日	平成26年度第45回関東中学校バドミントン大会	4,000人
8月 8日～11日	第39回関東中学校柔道大会	2,100人
8月15日	平成26年度群馬県戦没者追悼式	1,800人
8月23日	サマーフォークジャンボリーinぐんま	5,500人
9月 7日	創立50周年記念群馬県レクリエーション大会	900人
9月15日	第31回県マーチングバンドバトントワリング大会	3,000人
9月23日	第35回県中学生空手道選手権大会	1,200人
10月 4日～ 5日	第25回群馬県私立大学スポーツ大会	1,600人
10月11日	第29回県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会	1,400人
10月11日～12日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014ぐんま	2,600人
10月18日～19日	群馬県中学校新人剣道大会	1,500人
10月19日	関東甲信越アマチュアダンス競技大会	5,300人
10月25日～26日	県高体連空手道専門部新人大会	1,500人
11月 1日	全日本バレーボール高等学校選手権大会	880人
11月 2日・ 9日	第52回群馬県県民体育大会秋季大会	3,200人
11月 7日	ねんりんピック2014	1,300人
11月21日～23日	第20回関東ママさんバスケットボール交歓大会	2,000人
11月30日	2014ダンススポーツ関東甲信越大会	3,500人
12月 6日	第1回ぐんま武道フェスティバル	350人
12月 7日	日本体育大学第52回体育研究発表実演会	5,000人
12月11日～14日	第4回全国ママさんバレーボール冬季大会	3,100人
12月20日～21日	第9回前橋市長杯ミニバスケットボール大会	1,900人
1月10日～12日	第36回関東ミニバスケットボール大会	2,100人
1月25日～ 1日	第70回国民体育大会冬季大会	6,600人
2月 1日	b j リーグオールスターゲームin群馬	4,500人
2月 6日～ 8日	第23回関東高等学校バスケットボール大会	2,600人
2月11日	第35回群馬県なわとび競技大会	4,500人
2月11日	第68回上毛かるた競技県大会	1,700人
3月14日	第24回ミルクカップドッジボール選手権大会	3,100人
3月21日～22日	日本中学校選抜剣道大会	2,500人
3月24日	平成26年度群馬大学各位記授与式	5,500人
3月27日	群馬チャレンジカップU-13開会式	2,000人

・利用者数

平成26年度利用者数は、ぐんまアリーナ377,128人、ぐんま武道館417,861人、サブアリーナ111,084人、本館50,316人、アイスアリーナ71,077人、テニスコート（会議室を含む）140,500人、ふれあいグラウンド70,638人、宿泊室4,919人、仮設アーチェリー場2,202人の合計1,245,725人であった。  
月別等の内訳は別表のとおりである。

ウ) 施設設備の維持管理

施設及び設備は、適正な保守管理、業務の委託等により、円滑な運営と維持管理に万全を図った。

○大規模工事

県スポーツ振興課の協力のもと、第70回冬季国体関連の整備を中心に下記工事を実施した。

工 事 名
アイスアリーナリンク部分補修工事
アイスアリーナ冷凍機設備更新工事
アイスアリーナ音響設備更新工事
アイスアリーナリンクフェンス白シート貼
アイスアリーナ電気設備高圧真空遮断機交換工事
アイスアリーナボイラーB-1オーバーホール
アイスアリーナ玄関庇防水対策工事
アイスアリーナ非常用設備修繕
アイスアリーナガス給湯機交換工事
アイスアリーナトイレ便器一部洋式化
アイスアリーナロビー・事務室・レフリー室エアコン更新工事
アイスアリーナリンク内ライン更新工事
アイスアリーナ氷面削整機更新
アイスアリーナカッティングマシン更新
アイスアリーナ氷面削整機用電源設置工事
アイスアリーナ雨漏り改修工事
アイスアリーナ・ALSOKぐんまアリーナ消防設備修繕
テニスコート人工芝補修（A・D面）
本館1階男子トイレ污水管配管改修工事
ALSOKぐんまアリーナ等消防設備落雷修繕
ALSOKぐんまアリーナ監視システムリモートユニット交換修繕
ALSOKぐんまアリーナ空調設備吸収式冷温水発生機3号機修繕
ALSOKぐんまアリーナ雨水樹防水修繕
宿泊棟食堂ガス調整器等交換工事
テレビ共同受信施設撤去工事
ALSOKぐんまアリーナ・体操競技用備品更新
消火器交換118本
ぐんま武道館柔道畳更新
ぐんま武道館監視カメラシステム・コントローラー交換修繕
自動体外式除細動器（AED）2台交換設置
弓道場近的射場折れ戸補修工事

また、県スポーツ振興課の承諾のもと、利用料金収入の増額分より利用者サービスの向上をすべく次の3工事を実施した。

- ・サブアリーナトレーニング器具修繕
- ・弓道場券売機ネットワーク有線化修繕
- ・スポーツ資料館改修工事

エ) 利用料金の収納

施設利用料については、県の条例・規則に基づき利用者から徴収し、県の収入事務取扱要領に基づき適正な経理処理を行い、その全額を利用料金収入として計上した。平成26年度の利用料金収入は83,470,520円であり、内訳は別表のとおりである。

オ) 県総合スポーツセンター施設無料開放

県民が、スポーツを身近なものとして日常生活に取り入れられるように、県総合スポーツセンター施設の無料開放を次のとおり実施した。

①アイスアリーナ以外の施設		
・県民スポーツの日（毎月10日）	利用者数	10,799人
・県民の日（10月28日）	利用者数	1,529人
②アイスアリーナ		
・開館初日（10月1日）	利用者数	68人
・県民の日（10月28日）	利用者数	485人
・開館期間中の毎月第2・第4土曜日 （小中学生対象）	利用者数	2,621人

カ) 季刊誌の発刊  
当施設季刊誌「Sports Season」を年4回季節ごとに作成し、利用者や来館者に対して施設の利用方法や大会予定、各種教室の紹介等を行った。

・発行部数 NO. 13号～NO. 16号 各号 4,000部

#### (4) スポーツ情報提供事業

各種スポーツ事業の紹介やスポーツに関する情報を本協会ホームページ及び刊行物等で発信することにより、スポーツ活動に対する理解やスポーツへの興味関心を高め、県民により多くのスポーツの機会を提供した。

ア) ホームページの運営

本協会の組織や各種事業の紹介、また国民体育大会やスポーツ少年団各種大会等の結果を掲載したり、各種スポーツ教室等の開催要項や県総合スポーツセンター各施設の利用情報を掲載するなど広く県民にスポーツの情報を発信した。

イ) 刊行物の発刊

刊行物として「ぐんまのスポーツ」、「年報」を発刊し、いずれの刊行物も無償で加盟団体及び関係団体に配布した。

①「ぐんまのスポーツ」事業紹介・各種大会の結果等(年2回) 650部  
②「年報」毎年の事業記録、事業報告や研究調査の成果等(年1回) 630部

ウ) スポーツライブラリー

県総合スポーツセンター本館1階にスポーツ情報提供コーナーを設置し、スポーツ図書等を定期的に購入して、県民に対し無料閲覧及び無料貸出等の情報提供サービスを行った。

・スポーツ図書貸出数 8件

### 3 青少年スポーツの健全な育成に関する事業

#### (1) 青少年スポーツ育成事業

スポーツ少年団活動を通じて、そこから生まれる喜びや楽しさが新たな感動を呼び起こし、さらには協調性や想像性など、生きるうえで基本となる豊かな情操を養う。また、スポーツを通じて社会のルールを学び相手を思いやる心を養うなど良き社会人への成長に結びつけることを目的に下記事業を実施した。

ア) スポーツ少年団大会開催事業

各種目を愛好するスポーツ少年団員を一堂に会し、技術の向上と競技の喜びを体験させるとともに、団員相互の親睦を図り、少年スポーツの健全な発展を目的として下記大会を実施した。

○第33回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 群馬県予選会

期日 平成26年5月6日(火)～6月22日(日)

実施種目 軟式野球・空手道・バレーボール・ミニバスケットボール・バドミントン 計5種目

会場 県総合スポーツセンター その他県内各会場

参加団員数 2,075人

○第50回群馬県スポーツ少年団大会

期日 平成26年7月27日(日)・8月2日(土)・3日(日)・24日(日)

実施種目 サッカー・バレーボール・ミニバスケットボール・ソフトボール・卓球・柔道・剣道・レスリング 計8種目

会場 県総合スポーツセンター その他県内各会場

参加団員数 2,157人

○群馬県スポーツ少年団競技別交流大会

期日 平成26年5月5日(月)～平成27年3月1日(日)

実施種目 軟式野球・バレーボール・ミニバスケットボール・バドミントン・ソフトテニス・空手道・柔道・スケート・スキー 計9種目

会場 県総合スポーツセンター その他県内各会場

参加団員数 6,792人

○スポーツ少年団全国・関東派遣事業

大会名	期 日	会場及び競技	参加者数
関東ブロックスポーツ少年団 競技別交流大会	平成26年7月25日（金） ～27日（日）	神奈川県平塚市 軟式野球・バレーボール・ ミニバス・バドミントン 空手道（6チーム）	106人
全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会	平成27年3月27日（金） ～30日（月）	福島県福島市 バレーボール	10人
全国スポーツ少年団 剣道交流大会	平成27年3月27日（金） ～29日（日）	埼玉県上尾市 剣道	7人
全国スポーツ少年大会	平成26年8月2日（土） ～5日（火）	大阪府	9人
関東スポーツ少年大会	平成26年8月24日（日） ～26日（火）	東京都	8人

イ) スポーツ少年団顕彰事業

永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある単位団及び登録指導者を表彰した。また、顕著な功績のあった者へ感謝状を贈呈した。

○功労者・優良単位団表彰式

期 日 平成27年2月28日（土）  
会 場 県総合スポーツセンター  
受賞者人数 群馬県表彰 功労者57人 優良単位団29団体  
日本本部表彰 功労者4人 市町村表彰2市町村

ウ) スポーツ少年団指導者養成等事業

スポーツ少年団の育成指導にあたる指導者の資質向上と意識の高揚を図り、少年団活動におけるより一層の活性化を促進するため研修会・講習会を開催した。地域におけるスポーツ少年団活動の活性化を図るとともに、単位団及び地域の将来にわたる後継者の養成を目指し、日本スポーツ少年団リーダー制度に基づくジュニア・リーダースクールを開催した。

事業名	期日及び会場	参加者数	
講習会・ 研修会	日本スポーツ少年団認定 育成員群馬県研修会	平成26年12月23日（火） 県総合スポーツセンター	10人
	指導者研修会	平成26年 8月24日（日） 藤岡市	65人
	育成母集団研修会	平成26年 8月30日（土） 富岡市	18人
	認定員養成講習会 （兼スポーツリーダー 養成講習会）	平成26年10月25日（土）～26日（日） 伊勢崎市	191人
		平成26年11月15日（土）～16日（日） 桐生市	87人
		平成26年11月29日（土）～30日（日） 高山村	65人
	平成26年12月 6日（土）～7日（日） 高崎市	154人	
認定員研修会・再研修 会	平成26年12月 7日（日） 県総合スポーツセンター	44人	
ジュニア・リーダース クール	平成26年 9月13日（土）～15日（月） 国立赤城青少年交流の家	60人	

エ) スポーツ少年団フェスティバル

県下スポーツ少年団員を一堂に会し、交歓・ゲーム活動を通して、青少年のこころとからだを育てるとともに、団員相互の交流を図り、お互いの連携と資質の向上を図り、少年スポーツの健全な発展に寄与することを目的とし、それぞれの少年団や地域において活躍のできる中学生・高校生リーダーの育成を図った。

期 日 平成27年3月15日(日)  
会 場 県総合スポーツセンター  
参加者数 240人

オ) 日独スポーツ少年団同時交流事業(受入)

両国間の優れた青少年指導者・団員が、同期間に同人数を相互に交換(派遣・受入)する同時交流を行い、スポーツ活動や民泊を取り入れ相互の文化・生活習慣を実際に体験することで、相手の国や文化を理解することや共通テーマに基づくディスカッション等により交流を深め、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的として、日独両国間の交流事業を実施した。

期 日 平成26年7月29日(火)～8月2日(土)  
受入先 高崎市  
受入人数 指導者 1人 団員9人

## 4 各種大会を通じ社会参加を促進する事業

### (1) 社会参加促進事業

スポーツによって、年齢や障がいの有無に関係なく誰もが生きがいのある豊かな生活を営むことが出来る社会の創造を目指し、下記の2つの大会を受託事業として開催し、高齢者及び障がい者の積極的な社会参加を推し進めることで様々な人との交流を図り仲間の輪を広げ、生きがいづくりと社会参加の促進を目的として受託事業として開催した。

ア) ぐんまねりんピック2014 (県長寿社会づくり財団からの受託)

スポーツや文化活動を通じて、高齢者の健康の保持増進と交流を図り、県民総スポーツの輪を広げるとともに、生きがいづくりを進め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進した。

期 日 平成26年11月7日(金)  
会 場 県総合スポーツセンター  
対 象 県内在住の昭和31年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない健康な者  
種 目 ゲートボール、スマイルボウリング、ペタンク、ソフトボール、テニス、ソフトテニス、卓球、グラウンドゴルフ、弓道、剣道、水泳、マラソン、なぎなた、太極拳、囲碁、将棋  
参加者数 1,868人

イ) 群馬県障害者スポーツ大会2014 (県障害者スポーツ協会からの受託)

障がい者がスポーツを通じて交流を深めながら、体力の維持増強と障がい者スポーツの発展を図るとともに、県民の障がい者に対する正しい理解と認識を深め、障がい者の自立と社会参加を促進した。

期 日 平成26年9月21日(日)・28日(日)・10月5日(日)  
会 場 群馬県立ふれあいスポーツプラザ  
対 象 13歳以上の身体障がい者  
種 目 陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスク、軽スポーツ  
参加者数 763人

## II 健康増進・体力向上に関する事業

### 5 県民体力づくり相談に関する事業

#### (1) 県民体力づくり相談事業

現代の生活環境では運動不足や食生活の変化、日常生活のストレスの増加により生活習慣病などの問題を抱える人が増えている。そのため、県民が健康で快適に生活できるように、安全で無理のない運動・スポーツ指導を行い、健康の保持増進・体力の向上が図れるよう「県民体力づくり相談事業」として、県民のスポーツニーズ（レベル）に応じた各種測定・メディカルチェック及び栄養指導を実施した。

#### ア) メディカルチェック・体力測定及び栄養指導の実施

健康体力測定では理学療法士、臨床検査技師及び本協会のスポーツ医科学委員会に所属する内科・整形外科の日体協公認スポーツドクター等の専門家との連携及び協力により医学的な検査を行った。さらに、栄養面では栄養調査結果から管理栄養士が、個々の食生活についてアドバイス・指導を行った。これらの結果に基づいた運動プログラムの作成や助言・指導することで県民の健康・体力づくりへの関心をより一層高めるとともに医科学面からも体力の向上や健康的な生活ができるようサポートを実施した。

#### ○県民へのメディカルチェック・体力測定等の実績

測定の種類等	実施日数	測定者数	一般	競技者
健康・体力測定	4日	118人	12人	106人
新体力測定	14日	1,143人	1,133人	10人
体力測定	4日	50人	0人	50人
筋力測定	12日	147人	0人	147人
最大酸素摂取量測定	5日	17人	3人	14人
合計	39日	1,475人	1,148人	327人

#### イ) 生活習慣病予防のための運動指導

平成20年度、厚生労働省が日本人の生活習慣病の変化や高齢者の増加等により、生活習慣病の有病者・予備軍の増加に対して、生活習慣病予防のための検診・保健指導を実施した。企業や高齢者団体に対して、体力測定・運動指導を積極的に行い、日常生活の中で身体活動をより一層取り入れ、生活習慣の改善を図り、健康・体力の保持増進が図られるようアドバイスを行った。

・ヘルスアップ教室 年7回 延参加者 145人

### 6 スポーツ医科学の普及に関する事業

#### (1) スポーツ医科学普及事業

県民が生涯にわたり、安全で効果的にスポーツを行うことができるよう、薬物に対する意識を高め、スポーツ障（傷）害への対処方法等を指導し、健康状態に応じたスポーツを行うことができるよう下記事業を実施した。

#### ア) アンチドーピング事業

国体選手を中心とした健全なスポーツ活動の推進を目的に、本県選手の薬物使用・誤用への認識を高め、ドーピング防止教育・啓発活動を積極的に実施した。ドーピング防止の教育・啓発活動のための資料収集と情報提供、選手・指導者を対象としたドーピング関係書類の配布、アンチ・ドーピング推進班による会議の開催及び研修事業参加、国体結団式での選手・監督等への直接指導、ドーピングに関する問い合わせへの対応を行い、ドーピング防止の教育・啓発活動に努めた。

#### ○アンチ・ドーピング指導

期 日 平成26年8月8日（金）・9月2日（火）・10月3日（金）

平成27年1月6日（火）・24日（金）

会 場 県総合スポーツセンター 他

対 象 国民体育大会 本県代表監督及び選手等



イ) スポーツドクター養成研修事業

スポーツ愛好者及び競技選手がスポーツ障（傷）害の予防や、効果的に競技力向上が達成できるように、日体協公認スポーツドクターを養成する研修会を県医師会・医療機関と連携し実施した。また、県内のスポーツドクターの資質向上を図るため、スポーツドクター協議会と連携し、県内で開催する各種大会へ医事協力、スポーツドクター会員の定期的研修会の開催、県内地域で講演会講師の派遣等を実施し公認スポーツドクターの活動の充実を図った。

○スポーツドクター研修会

期 日 平成26年4月19日（土）  
 会 場 県総合スポーツセンター  
 参加者数 51人

ウ) トレーナー養成講習会事業

スポーツ愛好者及び競技選手の健康管理、障害予防、スポーツ外傷・障害の救急処置、アスレティックリハビリテーション及びトレーニング、コンディショニング等の指導・助言を行い競技力向上対策を効果的に行うため本協会認定アスレティックトレーナー養成講習会を実施した。

○アスレティックトレーナー養成講習会

期 日 平成26年11月19日（水）・20日（木）  
 会 場 県総合スポーツセンター  
 参加者数 13人

エ) スポーツ医事相談事業

健康の保持増進やスポーツに関わる障害等の早期発見、早期治療及びその予防等について、電話等により相談を受付けて、県内の公認スポーツドクター医療機関を紹介した。また、スポーツ医科学に関する講演会を日体協公認アスレティックトレーナー、医師、大学教授、スポーツ医科学委員会等の協力のもと、各市町村10会場において、「スポーツ医科学講演会」を実施した。

No	市町村名	期 日	演 題	参加者数
1	館林市	平成26年 8月22日(金)	やる気にさせるコーチング	74人
2	前橋市	平成26年10月 8日(水)	中高年のトレーニングとストレッチ（講義・実技）	60人
3	藤岡市	平成26年10月 9日(木)	やる気にさせるコーチング	33人
4	草津町	平成26年10月16日(木)	スポーツ障害予防の為にストレッチ講座	30人
5	玉村町	平成26年10月24日(金)	成長期におけるトレーニング方法	62人
6	沼田市	平成26年10月31日(金)	スポーツと栄養	68人
7	長野原町	平成26年11月13日(木)	スポーツの怪我の予防と処置（講演と実技）	28人
8	下仁田町	平成26年11月28日(金)	成長期のスポーツ障害	40人
9	桐生市	平成26年12月 3日(水)	肩と肘の障害予防	86人
10	渋川市	平成27年 2月 4日(水)	中高年の腰痛・肘痛予防と健康づくりについて （ロコモティブシンドローム予防の実際）	76人
6市4町				557人

### III 競技力向上を推進する事業

#### 7 国民体育大会への選手等選考及び派遣に関する事業

##### (1) 国民体育大会等派遣事業

国民体育大会本大会及び関東ブロック大会において、本県選手が活躍することは、県民へ感動と活力を与えるとともに、スポーツへの意識を高め、各種スポーツの普及振興にも寄与すると考える。本県選手団が活躍するため、競技力の高い代表選手の選考及び開催地への派遣等の諸事業を実施した。

##### ア) 選手・監督の選考、選手団等の派遣

各加盟競技団体の予選会を通過した優秀な選手の参加条件を確認後、国民体育大会推進委員会で選考し、本県代表として派遣した。

##### イ) 激励活動

国民体育大会へ出場する本県選手団を県当局と連携し、激励した。

大会名及び事業名	期日	会場及び競技名
第69回国民体育大会 関東ブロック大会	平成26年 6月15日(日) ～ 8月31日(日)	栃木県下 カヌー競技ほか32競技 選手・監督 660人
〃 本大会会期前	平成26年 9月 7日(日) ～9月14日(日)	長崎県下 水泳競技・カヌー競技 選手・監督 46人
〃 監督会議・結団式	平成26年10月 3日(金)	総合スポーツセンター ぐんま武道館 〃 第1研修室
〃 本大会	平成26年10月12日(日) ～10月22日(水)	長崎県下 陸上競技ほか33競技 (公開競技2競技含む) 選手・監督 318人
第70回国民体育大会 冬季大会スケート・アイスホッケー	平成27年 1月28日(水) ～2月 1日(日)	前橋市・高崎市・渋川市 スケート・アイスホッケー競技 選手・監督 84人
〃 冬季大会スキー	平成27年 2月20日(金) ～2月23日(月)	片品村 スキー競技 選手・監督 50人

##### ウ) 成績

第69回国民体育大会成績

天皇杯 14位(得点 1139点) 皇后杯 13位(得点 607点)

第70回国民体育大会冬季大会成績

天皇杯 5位(得点 152.5点) 皇后杯 5位(得点 72点)

#### 8 スポーツ指導者養成に関する事業

##### (1) 指導者養成事業

県民が、スポーツを安全で、正しく、楽しくできるように、指導・助言ができる公認スポーツ指導員の講習会を実施した。

##### ア) スポーツ指導員養成講習会

地域スポーツクラブやスポーツ教室等において、参加者の年齢や性別など対象者に合わせた競技別の技術指導等にあたる者を養成する事業であり、日本体育協会がNHK通信講座を活用して共通科目を担当し、本協会が専門科目を委託事業として実施した。

また、講習会・研修会を通じ、自己の役割や責任及び人道的問題(指導者の競技選手に対する暴力やセクシャル・ハラスメント)について指導をした。

○公認スポーツ指導員養成講習会(専門科目)

対象競技団体 弓道競技・軟式野球競技

受講者数 40人

○公認上級スポーツ指導員養成講習会（専門科目）

対象競技団体 弓道競技

受講者数 13人

○公認上級スポーツ指導員養成講習会（共通科目）

期 日 平成26年12月13日（土）・14日（日）・20日（土）

会 場 県総合スポーツセンター

受講者数 20人

イ) スポーツ指導者研修会

公認スポーツ指導者制度の有効期限は4年間であり、4年毎に更新するための義務研修として開催するとともに、スポーツに関する最新の知識や情報を獲得し、指導現場で実践できるような資質を向上させることを目的として年2回実施した。

○第1回スポーツ指導者研修会

期 日 平成26年 7月12日（土）

会 場 県総合スポーツセンター

演 題 講演Ⅰ：「スポーツ界の暴力行為根絶について」

講演Ⅱ：「子どもの体力向上を目指して」

参加者数 146人

○第2回スポーツ指導者研修会

期 日 平成26年11月15日（土）

会 場 県総合スポーツセンター

演 題 講演Ⅰ：「スポーツ界の暴力行為根絶について」

講演Ⅱ：『「前橋育英高等学校サッカー部全国制覇までの歩みと今日」  
～スポーツ指導者としてのコミュニケーションスキルの重要性～』

参加者数 119人

## 9 競技力向上・選手強化対策に関する事業

### (1) 競技力向上対策事業

県内スポーツ選手が国際大会や全国大会で活躍する姿は、郷土意識を盛り上げ多くの県民に感動や活力を与えることになる。「ぐんまスポーツプラン2011」に基づき、本県が高い水準で安定した競技力を確保し、各種大会等において、優秀な成績を収めるため、経済的基盤の整備や指導者の確保、一貫指導体制の確立等に取り組み、競技力向上の推進を図った。

ア) 選手強化対策事業

競技団体等の強化・育成事業の推進及び各競技団体・学校スポーツ団体の強化体制や強化組織の育成と、競技力の向上を図るために団体対策費として、各競技団体に補助金を交付した。

①競技団体対策（加盟競技団体）

②高校生対策（県高等学校体育連盟）

③中学生対策（県中学校体育連盟）

④第70回国民体育大会冬季大会対策（冬季国体推進室）

⑤関東ブロック突破等対策プロジェクト

（加盟競技団体、県高等学校体育連盟、冬季国体推進室）

イ) ぐんまスーパーキッズプロジェクト事業

県内の小学生を対象に、体力・運動能力に優れた人材を早期に発掘し、関係団体との連携・協力により、発育段階に応じた計画的・継続的な育成を図り、トップレベルの選手を輩出することを目的として事業を実施した。また、情熱ある指導者の養成と資質の向上を図るため、全国的に実績のある指導者の招聘や専門指導者を派遣した。

○キッズプラン

・実施競技及び人数

スキー競技19人・水泳競技13人・陸上競技32人

ソフトボール競技16人・空手道4人・ボウリング5人・ゴルフ10人

・選考会  
 期 日 平成26年 5月18日(日)  
 会 場 県総合スポーツセンター  
 参加者数 49人

・認定式  
 期 日 平成26年 6月 7日(土)  
 会 場 群馬大学  
 認定者数 39人

・研修会  
 期 日 平成26年12月 6日(土)  
 会 場 県総合スポーツセンター  
 参加者数 74人

○スタッフプラン

- ・中央指導者招聘研修会  
 実施競技 テニス競技、バレーボール競技、体操競技、ソフトテニス競技、  
 バドミントン競技、なぎなた競技
- ・指導者支援事業  
 実施競技 陸上競技、水泳競技、ボウリング競技

ウ) マネジメントコーチ設置事業

全国・世界レベルの競技者を育成するために、各競技団体にマネジメントコーチを設置した。マネジメントコーチは「ぐんまスポーツプラン2011」の方向性に沿って各競技団体の組織・体制を整備し、競技力向上対策を企画・推進することにより競技力の向上を図った。

○委嘱式

期 日 平成26年4月5日(土)  
 会 場 県総合スポーツセンター  
 委嘱者数 39人

○検討会議

期 日 平成27年2月7日(土)  
 会 場 県総合スポーツセンター  
 参加者数 25人

エ) スポーツ医科学活用事業

競技力向上対策事業全般の評価・分析及び結果のフィードバック等を担当するスポーツ医科学スタッフの確保と活用を図るために、県総合スポーツセンターを医科学研究拠点として位置づけ、本協会強化指定選手及び指定競技団体の競技力向上を目指した各種測定やメディカルチェック、心理テスト等の研究を実施し、強化現場にフィードバックを行った。

○本協会強化指定選手等のメディカルチェック・体力測定のフィードバックの実施

測定の種類等	実施日数	測定者数	成年	少年
健康・体力測定	16日	252人	44人	208人
体力測定	5日	60人	0人	60人
筋力測定	22日	310人	27人	283人
最大酸素摂取量測定	11日	69人	4人	65人
合計	54日	691人	75人	616人

○現地栄養指導の実施

期 日 平成26年12月25日(木)  
 会 場 榛名湖旅館 高原  
 実施団体 県高体連スケート専門部  
 参加人数 70人

オ) 拠点施設活用事業

各競技団体が公共スポーツ施設等を活用した選手強化拠点を定め、一貫指導体制による全国トップレベルの競技者の育成を目的とした事業に対し、助成を行った。

団体名	拠点施設名	団体名	拠点施設名
県スケート連盟	県総合スポーツセンター 伊香保スケートリンク	県バレーボール協会	桐生大学グリーンアリーナ (みどり市民体育館)
県アイスホッケー連盟	県総合スポーツセンター アイスアリーナ・伊香保 リンク	県レスリング協会	大間々東中学校
県スキー連盟	尾瀬武尊高原スポーツパ ーククロスカントリーコ ース	県ソフトテニス連盟	県総合スポーツセンター テニスコート、あかぼり 運動公園テニス場
群馬陸上競技協会	県立敷島公園補助競技場	県弓道連盟	伊勢崎市あずま弓道場
県水泳連盟	県立敷島公園水泳場	県ラグビーフットボー ル協会	下豊岡グラウンド、八千 代グラウンド、島村グラ ウンド
県ホッケー協会	みなかみ町月夜野緑地施 設内運動広場	県カヌー協会	桃の木川カヌー艇庫
県ボクシング連盟	安中市民体育館・伊勢崎 工業高校ボクシングジム ・高崎工業高校ボクシン グジム	県アーチェリー協会	県総合スポーツセンター 仮設アーチェリー場、前 橋市民体育館弓道場

カ) ジュニア指導者派遣事業

本県から全国大会や世界大会で活躍する競技者を輩出し、国民体育大会総合10位台を確保するために、その原石であるジュニア層のタレントの発掘・育成を推進し、一貫した強化体制の構築が必要であることから、情熱ある専門的指導者をジュニア選手の活動場所である運動部やクラブ等に派遣し、全国トップレベルのジュニア選手を育成して競技力の向上を図った。

団体名	活動場所	指導種目	指導者名
県スケート連盟	嬭恋高校	スピードスケート	宮崎 麻衣
県アイスホッケー連盟	渋川工業高校	アイスホッケー	小原 卓朗
県スキー連盟	草津スキー倶楽部	スキー (ジャンプ・コンパインド*)	薄井 智行
県スキー連盟	片品スキークラブ	スキー (クロスカントリー)	笠原 千裕
群馬陸上競技協会	前橋育英高校	陸上競技	根岸 佑弥
県山岳連盟	クライミングジムウォールストリート	山岳 (リード・ボルタリ ング)	大澤 咲子
県カヌー協会	館林商工高校	カヌー (スプリント)	柿崎 史穂
県アーチェリー協会	高崎商科大学附属高校	アーチェリー	大塚 謙史

キ) 指導者養成事業（スポーツセミナー）

各競技団体、学校スポーツ団体で選手強化の中心的役割を果たす指導者を対象に、各競技に共通した情報や全国・世界のスポーツ情報を提供し、指導者の資質の向上を目的にスポーツセミナーを開催した。

○第1回スポーツセミナー

期 日 平成26年7月5日（土）  
 会 場 県総合スポーツセンター  
 演 題 「スポーツにおけるコンディショニングとトレーニング」  
 参加者数 146人

○第2回スポーツセミナー

期 日 平成27年2月28日（土）・3月1日（日）  
 会 場 みなかみ町「去来荘」  
 演 題 「世界で勝ち抜くために」  
 参加者数 125人

## 10 競技力向上支援に関する事業

### （1）国体選手競技力向上支援事業

選手がオリンピックや国民体育大会等の各種大会で活躍することで、県民のスポーツへの興味関心を高め、夢と希望を与えるとともに元気で活力に満ちた社会の形成を図るため、第70回国民体育大会冬季大会等で本県選手として活躍が期待できる現役トップアスリート4名に対して活動を支援した。

支援選手名	競技名	主な成績
佐々木 啓夫	スキー	第70回国体 成年男子クロスカントリーリレー4位
鈴木 翔	スキー	第70回国体 成年男子Aスペシャルジャンプ8位
柿崎 史穂	カヌー	第69回国体 成年女子K-1 500m・200m優勝
斎藤 謙太	アイスホッケー	第24回ユニバーシアード冬季競技大会出場

### （2）大会等支援事業

各種大会の開催及び海外派遣選手に対し支援することで、県民のスポーツへの興味関心を高め、スポーツの底辺拡大を図った。

ア) 海外派遣選手壮行補助事業

本県選手等が海外競技会（オリンピック・世界選手権・アジア大会等）に参加することは、県民へのスポーツの興味関心を高めるとともに夢と感動を与えることから、海外競技会に参加する選手等に対し、壮行金を交付した。

大会名	交付者数
世界選手権出場者	3人
アジア競技大会出場者	13人

イ) 県小体研記録会補助事業

県小学校体育研究会が開催する陸上、水泳教室記録会開催のために補助金を交付し児童のスポーツ普及・育成を図った。

○第44回小学生水泳記録会

期 日 平成26年8月7日（木）  
 会 場 県立敷島公園水泳場  
 参加者数 860人

○第43回小学生陸上記録会

期 日 平成26年10月28日（火）  
 会 場 正田醤油スタジアム群馬  
 参加者数 1,561人

ウ) 県民体育大会補助事業

県民を対象に開催している県民体育大会の実施競技団体に補助金を交付し大会の支援を行った。

大会名	期 日	会 場	成 績 及 び 人 数
夏季大会(水泳)	平成26年 8月17日(日)	県立敷島公園水泳場	優 勝 前橋市 参加者数 511人
秋季大会 (21競技)	平成26年11月2日(日)・9日(日)	県総合スポーツセンター 他16会場	市の部優勝 高崎市 郡の部優勝 吾妻郡 参加者数 6,646人
冬季大会 (スケート)	平成27年 2月 7日(土)	県総合スポーツセンター伊香保リンク	優 勝 渋川市 参加者数 260人
冬季大会 (スキー)	平成27年 2月14日(土)・15日(日)	丸沼高原スキー場	優 勝 高崎市 参加者数 535人

(3) スポーツ顕彰事業

本県のスポーツの振興と発展に貢献した個人・団体の功績を讃え、競技力の向上とスポーツの振興及び郷土意識の高揚に資することを目的に下記の表彰を行った。

○群馬県スポーツ協会長賞表彰

期 日	平成27年2月14日(土)
会 場	県総合スポーツセンター
受賞者数	43人
	スポーツ功労者賞
	最優秀選手賞及び最優秀指導者賞
	115人
	優秀選手賞
	327人
	ジュニアスポーツ奨励賞
	146人

IV 本協会の運営

1 理事会等の運営

会議等名		期 日	議事等
理 事 会 ・ 評 議 員 会	第6回理事会(通常)	平成26年 5月27日(火)	平成25年度事業報告及び決算等
	第7回理事会(臨時)	平成26年 6月26日(木)	平成26年度業務執行理事の選任及び委員会副委員長承認(書面表決)
	第8回理事会(臨時)	平成27年 1月16日(金)	平成26年スポーツ協会長賞選考等
	第9回理事会(通常)	平成27年 3月20日(金)	平成26年度補正予算・平成27年度事業計画及び予算等
	第3回評議員会(定時)	平成26年 6月13日(金)	平成25年度事業報告及び決算等
	第4回評議員会(臨時)	平成27年 3月27日(金)	平成26年度補正予算・平成27年度事業計画及び予算等
委 員 会	総務委員会	平成26年 5月23日(金)	平成25年度事業報告及び決算等
		平成27年 1月16日(金)	平成26年スポーツ協会長賞選考等
		平成27年 3月17日(火)	平成26年度補正予算・平成27年度事業計画及び予算等
	生涯スポーツ推進委員会	平成26年 7月 4日(金)	日体協公認スポーツ指導者等表彰候補者の推薦・県民体育大会の交付金等
		平成27年 2月 5日(木)	平成27年度生涯スポーツ関係事業

	会議等名	期 日	議事等	
委 員 会	地域スポーツ推進委員会	平成26年 7月 9日 (金)	健康スポーツ指導車バンクの運営・総合型地域スポーツクラブ育成・支援等	
		平成27年 2月12日 (木)	総合型地域スポーツクラブ育成・支援等	
	選手強化委員会	平成26年 4月17日 (木)	平成26年度競技力向上対策費団体対策事業費、ぐんまスーパーキッズプロジェクト2014等	
		平成26年 5月18日 (日)	ぐんまスーパーキッズプロジェクト2014選手選考等	
		平成26年 6月18日 (水)	国体参加基準、第69回国体関東ブロック大会支援スタッフ、平成26年度競技力向上対策費団体対策事業特別強化対策事業費	
		平成26年 7月10日 (木)	第69回国体本大会支援スタッフ、国体に向けての激励	
		平成26年 9月 4日 (木)	平成26年度強化指定選手及び運動部	
		平成26年11月10日 (月)	平成27年度競技力向上対策費団体対策事業費等	
		平成27年 3月12日 (木)	平成27年度競技力向上対策費、競技スポーツ推進実施計画、競技力向上対策事業計画、平成27年度オリンピック・パラリンピック選手支援事業等	
	国民体育大会推進委員会	平成26年 6月27日 (金)	平成26年度活動内容について	
		平成26年 8月 8日 (金)	第69回国民体育大会選手団選考(1)等	
		平成26年 9月 2日 (火)	第69回国民体育大会選手団選考(2)等	
		平成27年 1月 6日 (火)	第70回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会選手団選考等	
		平成27年 1月24日 (土)	第70回国民体育大会冬季大会スキー競技会選手団選考等	
	スポーツ医科学委員会	平成26年 7月 2日 (水)	平成25年度事業報告について 平成26年度事業計画について	
	諸 会 議 等	加盟団体理事長・強化担当・事務担当者合同会議	平成26年 4月18日 (金)	平成26年度事業計画及び予算、その他諸事業について
		監事監査	平成26年 5月22日 (木)	平成25年度事業報告及び決算に係る会計監査
		本協会関係者親睦ゴルフ大会	平成26年 7月22日 (火)	赤城国際カントリークラブ
		第69回国民体育大会反省会	平成26年11月21日 (金)	第69回国民体育大会の反省と今後の強化について
		平成27年新年懇親会・受賞祝賀会	平成27年 1月 7日 (水)	前橋テルサ
平成27年度競技団体別選手強化担当者会議、第70回国民体育大会冬季大会反省会		平成27年 3月 4日 (水)	第69回国民体育大会の反省に基づく第70回国民体育大会への課題と強化対策及び平成27年度競技団体競技力調査について	



## 2 事務局の運営

(1) 加盟団体及び群馬県との連携

(2) 本協会が実施する事業推進のため、自主財源の確保に努めた。

ア) 賛助会員の募集実績

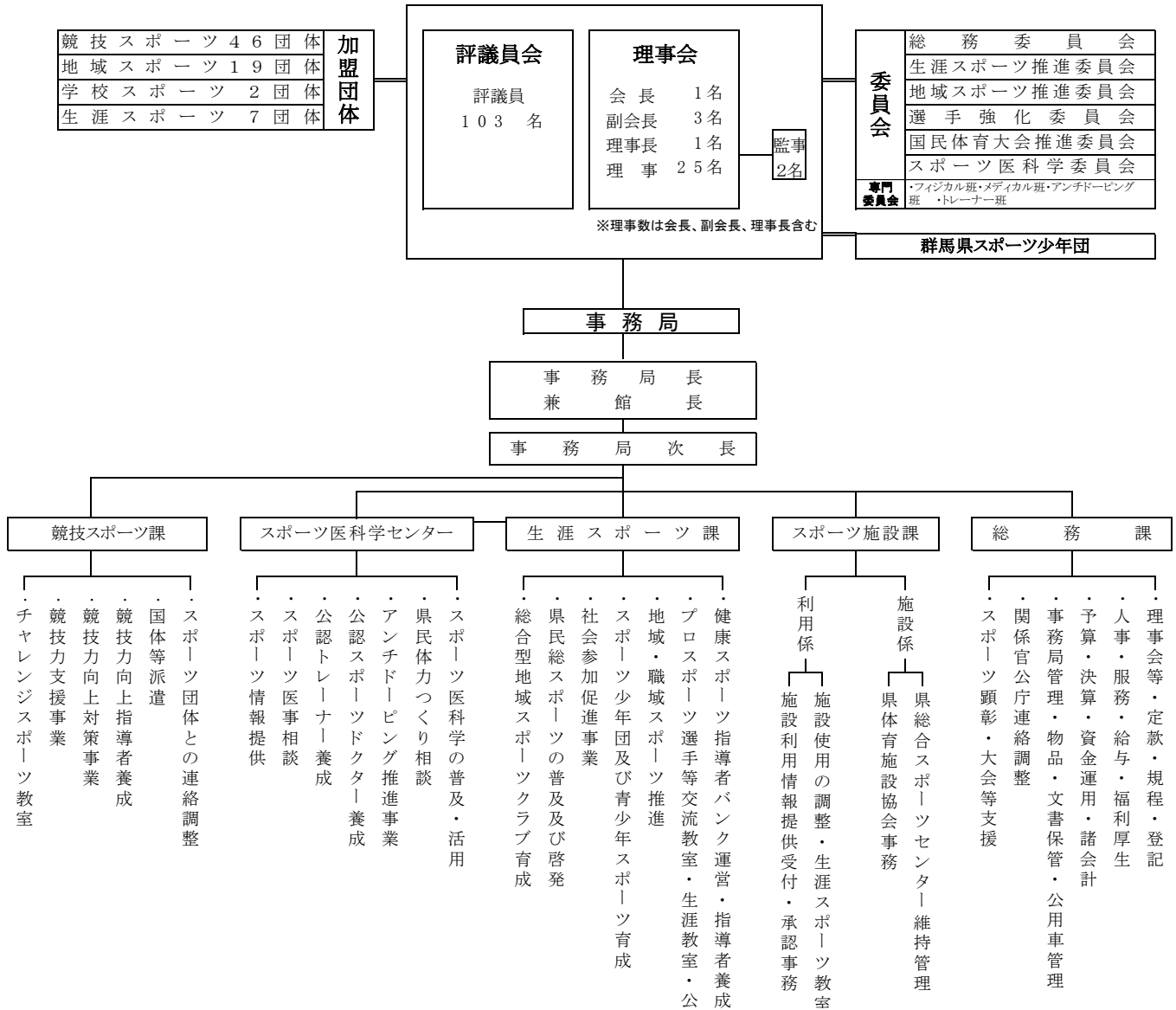
69件 1,350,000円

イ) 選手競技力向上事業における寄付金の募集実績

18件 5,520,000円

# 公益財団法人群馬県スポーツ協会組織図

平成27年3月31日現在



区 分	プロパー職員	常 勤 役 員	嘱 託 職 員	臨 時 職 員	計
事 務 局 長		1			1
次 長	1				1
総 務 課	4			2	6
ス ポ ー ツ 施 設 課	4		13	2	19
生 涯 ス ポ ー ツ 課	5		3		8
競 技 ス ポ ー ツ 課	3		1		4
ス ポ ー ツ 医 科 学 セ ン タ ー	(3)				(3)
合 計	17	1	17	4	39

( ) 内人数は兼務